

平成19年度第2回研究会のお知らせ

標記第2回研究会を下記のとおり開催します。

- ・日時：平成19年7月25日（水曜日）
14:00～17:30
- ・場所：東京大学生産技術研究所
駒場キャンパス 会議棟第3会議室
目黒区駒場4-6-1 Tel:03-5452-7023
<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/map/index.html>
- ・参加費：無料（事前登録不要）

1. 研究会 司会： 武田 浩 国際航業(株)

14:00-15:30

1. 航空レーザ測量のフィルタリング時における新たな点検図の提案 横尾泰広(国際航業)
2. 35年間の計測データから見た富士山大沢崩れの将来予測 - 大沢崩れの3大謎を解く -
中筋章人(国際航業)
3. 航空レーザ計測による積雪深分布実態の把握
本間信一(国際航業)

15:30～15:50 コーヒーブレイク

15:50-17:30

4. ヒューマンナビゲーションにおける『サインマップ』の可能性 丸山智康(国際航業)
5. デジタルアーカイブデータとその利用事例のご紹介 今井靖晃(国際航業)
6. 超解像・高感度技術のご紹介
浅香 利行氏(NEC システムテクノロジー)

2. 暑気払い第5会議室（研究会終了後）

3. ARIDA ロゴの決定

ARIDA ロゴに7作品の応募がありました。総会の席上厳正に選出した結果、大成基礎設計(株)の柏井さんの下記の作品に決まりました。
なお、本ニュースレタに使用しているレターヘッドも柏井さんの作品で ARIDA のロゴとなります。



3. デジタル写真測量講習会

- 高精度三次元測定技術の現状と展望

6月28日(木)～6月30日(土)にかけて標記講習会が開催されます。

現在も受講者を受け付けていますが、デジタル写真測量を広く学べる機会としては国内最大のものです。是非この機会をお見逃さないように。詳しくは下記 ARIDA ホームページを参照してください。

<http://www.chikatsu-lab.g.dendai.ac.jp/arida/seminar/seminar2007dpw.html>

4. 第1回文化遺産のデジタルドキュメンテーションと利活用に関するワークショップ

1st Workshop on Digital Documentation of Cultural Heritage



主 催： 動体計測研究会 (ARIDA)

協 力： 奈良文化財研究所

後 援： (社)日本測量協会、(社)日本写真測量学会、日本イコモス国内委員会

日 時： 2007年9月7日(金)(9:30～受付) 10:00～18:30

場 所： 東京大学生産技術研究所・A棟コンベンションホール(駒場リサーチキャンパス)

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

参加費： 無料

参加者： 文化遺産の記録、修復、保存および利活用に関わる国内の研究者、実務者、行政担当者など

拡大研究会と称していたものが、標記のように正式名称が付きまして。この会議の案内文および Preliminary Program を添付します。

プログラムからわかるように実に多くの分野の方から話題提供の協力を頂いています。ARIDA の益々の発展のためにも多くの方に参加していただき議論していただきたくご案内いたします。

文責 近津博文